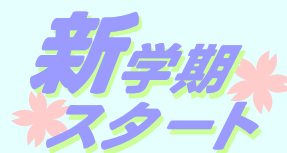


## 【平成19年度 学校の特色】



### 1 児童生徒数等

	小学部	中学部	高等部	計
児童生徒数	16	8	5	29名
学級数	6	3	2	11学級

### 2 通学状況

家庭から	27名保護者が送迎又は施設の送迎サービス利用
さわらび医療療育センターから	2名

### 3 児童生徒の実態

- (1) 医療的ケアが必要な児童生徒.....経管栄養、たんの吸引
- (2) 食事に配慮を要する児童生徒.....摂食・嚥下障害・食形態.....経管栄養、ペースト、軟菜食、刻み食(粗、細)、普通食
- (3) 水分補給(児童生徒全員が時間を設定して摂取)
- (4) 学校生活全般にわたって姿勢や運動に配慮を要する



### 4 本校の特色

#### (1) 学習について

一人一人の実態に応じた教育課程を編成し、教科、領域等の学習を行っている。  
一人一人の「個別の指導計画」を作成して指導に当たっている。  
個別学習、小集団、学部を合同にした縦割りの集団等ねらいや内容に応じた学習集団を編成して学習を行っている。  
全校が集まり、月ごとの生活目標の発表の場をったり、ゲームや歌遊びを中心とした集会活動を週に一度行っている。  
18年度より看護師資格を持った教員が配置となり、医療的ケアを実施している。  
19年度は2名の児童生徒が、吸引、経管栄養を行っている。

#### (2) 交流教育

地域社会の一員として生活していくために積極的に交流教育を行っている。  
小学部 ..... 弥生小学校と年2回実施。弥生小学校の児童が本校に来て交流したり、学習発表会の総練習の見学に来ている。  
中・高等部 ..... 山郷館(身体障害者療護施設)と会場交代で年2回実施している。  
居住地校交流 ... 現在6名の児童生徒がそれぞれの居住地の小学校及び中学校と個別に交流している。

#### (3) 学校行事

遠足、運動会、学習発表会、社会見学、水遊び、修学旅行など通常の学校と同じ行事があり、児童生徒の実態に合わせて配慮しながら実施する。

- 例1) 運動会は体育館で実施。
- 例2) 修学旅行では、保護者の同行依頼もしている。



(4) 隣接するさわらび医療療育センターと連携  
課業時間の中にセンターの訓練を受けている。  
緊急時の対応はさわらび園にお願いしている。  
ケース会議を実施している。

参加者.....さわらびセンター職員(訓練士等)、保護者、学校関係者  
学校との合同会議や合同避難訓練等を実施している。  
運動会、学習発表会への参加をはじめ、音楽鑑賞への招待や過年度卒業のさわら  
び生を含む青年学級を実施している。

(5) その他

介護等体験、岩木高等学校のボランティア(運動会)及び福祉体験学習、発達教育  
相談や学校見学、体験学習を随時受け付けている。  
給食設備がないので、自宅からの通学生は弁当持参、さわらび生はセンターで  
昼食をとっている。  
年に2回学校公開を実施している。